

# 交換留学プログラム 帰国アンケート

## 作成者情報

・ 氏名	K. T.		
・ 学部・学科	システム理工学部 電子情報システム学科		
・ 性別	男性		
・ 学年（参加開始時）	学部3年生		
・ 後輩からの質問メール可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可	<input type="checkbox"/> 否	
・ イニシャルでの記載を希望する	<input checked="" type="checkbox"/> 希望する	<input type="checkbox"/> 希望しない	

## プログラム基本情報

・ 参加プログラム種別	交換留学（授業履修型）	・ 国名・地域名	タイ
・ プログラム開始日	2019/8/16	・ プログラム終了日	2019/12/16
・ このプログラムに参加した理由、きっかけ			

大学一年生の時に一緒にイギリスへ語学研修へ行った際に、先輩よりセメスター留学の存在並びに経験談を教えてくださいました。その際に、先輩よりセメスター留学へは機会があれば是非行くべきだと教えてください、今回参加しようと思いました。

## 留学先情報

・ 国名・大学・機関・企業名	タイ	キングモンクット工科大学トンブリ校
・ 主な履修科目もしくは研究内容		

履修内容として、BigDataとAIという先進的な事柄とソフトウェア設計を学びました。また、プロジェクトとしてKahootというソフトウェアをベースとしたクイズアプリケーションの設計並びに開発を行いました。

## 滞在先情報

・ 滞在先の種類	一般住居（アパートなど）	・ 宿泊先手配方法	留学先スタッフの仲介
・ 空港⇄留学先機関の交通手段	Grabタクシー・エアポートレールリンク(KMUTTによる空港送迎もあり)		
・ 通学／通勤方法	徒歩		
・ 滞在先の様子	私が滞在先にいたParqueというアパートの部屋は、初めて部屋を使った住人でした。そのため、部屋は非常にきれいでした。また、アパートから大学までは、徒歩3分です。		

## 留学についての感想

セメスター交換留学は、ほかの語学研修やPBLに比べてハードルは高いと思います。日本人同士で固まって受講することが容易にできるわけでもなく、その国の学生や他国の留学生と一緒に、約4か月の授業を受ける必要があります。その為、授業の内容が聞き取れないという事や、提出レポートの英文を完全に理解してもらえないなど、様々な点において苦労します。加えて、国ごとの価値観の違いによって、他国の人とプロジェクトを進める際に、かなりの数の問題と向き合うことになります。私は、これらの事をすべて経験しました。正直、つらいと感じる場面が多々ありました。一緒にプロジェクトを行った留学生と衝突することも多々ありました。ですが、今となっては非常に良い経験だったと考えています。

## 参加を検討している方へのアドバイス

是非、恐れずに交換留学に行っていきたいと思っています。いろいろな問題が発生したとしても、一つ一つのことに対してしっかりと対処を行えば、解消することができます。そして、それは、自分自身の良い経験になると思います。ただ、留学へ行くまでにある程度の英語力は身に付けておくことをお勧めします。大学で提供されているスーパー英語などを活用して、可能な限り英語に慣れ親しんでおくことで、留学先で言葉の壁を感じづらくなると思います。

## 写真4枚(留学/研修先、滞在先、その他参加プログラムの様子がわかるもの)

写真を4枚を貼り付け、それぞれの写真に説明分を加えて下さい。写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

写真①



説明文

KMUTT構内の写真です。

写真②



説明文

ほかの留学生と図書館で勉強しているときの写真です。

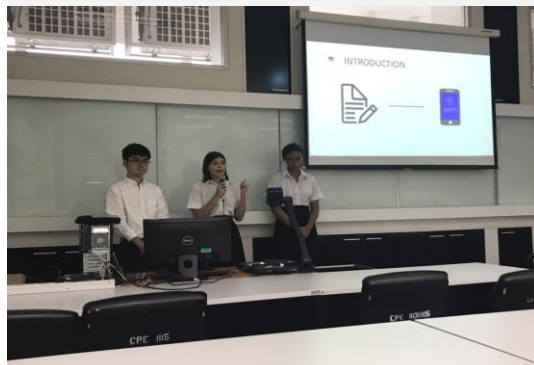
写真③



説明文

KMUTTでの授業風景です。

写真④



説明文

シニアプロジェクトの発表風景です。フランス人2人と私の合計3人で発表しました。

## 必要な事前準備 (生活面・留学面)

- ・ VISA申請時に必要な書類
- ・ 入居時に必要だった書類
- ・ その他必要な事前準備

残高証明書  証明写真  その他 芝浦・留学先の紹介状  
 健康診断証明書  その他 パスポート・入国カード

## 留学中の費用（概算）

### <支出>

内訳	金額（日本円）	備考
往復航空券代+ビザ申請料	10万円	LCCを利用することにより、6万円以下に抑えられると思います。
保険料	7万円	芝浦工業大学指定の保険に加入しました。
授業料/学期	0円	留学先であるKMUTTにお金を払うことはありませんでした。
通学・通勤費用/月	0円	寮が遠い場所にある場合は、交通機関を使用。(14パーツ/日)
住居費/月	3.5万円	2.5万円前後のアパートもあります。
食費/月	4万円	屋台等で全てを済ますことができれば、2万前後で収まります。
交際費/月	1万円	
その他費用	3万円	通信費と電気・水道代、教材代等。

### <奨学金情報>

奨学金名	金額
芝浦工業大学 海外留学奨学金	5万円/月

※画像含むコンテンツの無断転載を禁じます。

# 交換留学プログラム 帰国アンケート

## 作成者情報

・ 氏名	K. Y.		
・ 学部・学科	システム理工学部 電子情報システム学科		
・ 性別	男性		
・ 学年（参加開始時）	学部3年生		
・ 後輩からの質問メール可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可	<input type="checkbox"/> 否	
・ イニシャルでの記載を希望する	<input checked="" type="checkbox"/> 希望する	<input type="checkbox"/> 希望しない	

## プログラム基本情報

・ 参加プログラム種別	交換留学（授業履修型）	・ 国名・地域名	タイ・バンコク
・ プログラム開始日	2019/8/15	・ プログラム終了日	2019年12月17日
・ このプログラムに参加した理由、きっかけ			

国際プログラムの卒業要件となっているため

## 留学先情報

・ 国名・大学・機関・企業名	タイ	キングモンクット工科大学トンブリ校
・ 主な履修科目もしくは研究内容	・Artificial Intelligence ・Big Data ・System Analysis and Design	

## 滞在先情報

・ 滞在先の種類	一般住居（アパートなど）	・ 宿泊先手配方法	留学先スタッフの仲介
・ 空港⇄留学先機関の交通手段	タクシー		
・ 通学／通勤方法	徒歩		
・ 滞在先の様子	大学までは徒歩15分くらいでした。滞在先は一人部屋です。家電は何もなく冷蔵庫やポットはタイで買うことになり大変でした。		

## 留学についての感想

前半特に大変だと感じたことは英語が全く聞き取れないことでした。元々リスニング力には自信が無かったのですが、そのままの状態  
で留学してしまったため2か月ほどは非常に大変な状況が続きました。また、スピーキングもほとんど経験がなかったため話したいことも  
話せず、コミュニケーションを行うのをできる限り避けたいとも思いました。2か月経過後くらいに、タイの英語のアドバイザーが英語の  
レッスンを行ってくれるとのことをお願いしました。それが良かったのか、後半から何とか単語が聞き取れるようになってきました。速い会  
話は依然として厳しかったのですがゆっくりと丁寧に話してくれると四苦八苦しながらもなんとか聞き取れるようになってきました。自分  
は留学先でリスニング力を上げましたが、スピーキングはまだです。やはり日本にいるときに簡単なリスニング、スピーキング力は鍛  
えてから行った方が効率が良いと感じました。



留学中の費用（概算）

<支出>

内訳	金額（日本円）	備考
往復航空券代+ビザ申請料	¥42,000	行き帰りともLCC利用
保険料	¥50,000	
授業料/学期	¥0	交換留学のため
通学・通勤費用/月	¥0	徒歩
住居費/月	¥30,000	
食費/月	¥25,000	
交際費/月	¥0	
その他費用	¥30,000	冷蔵庫、英語のレッスン、ビザ延長手続きなど

<奨学金情報>

奨学金名	金額
芝浦工業大学 海外留学奨学金	50,000円/月

※画像含むコンテンツの無断転載を禁じます。